

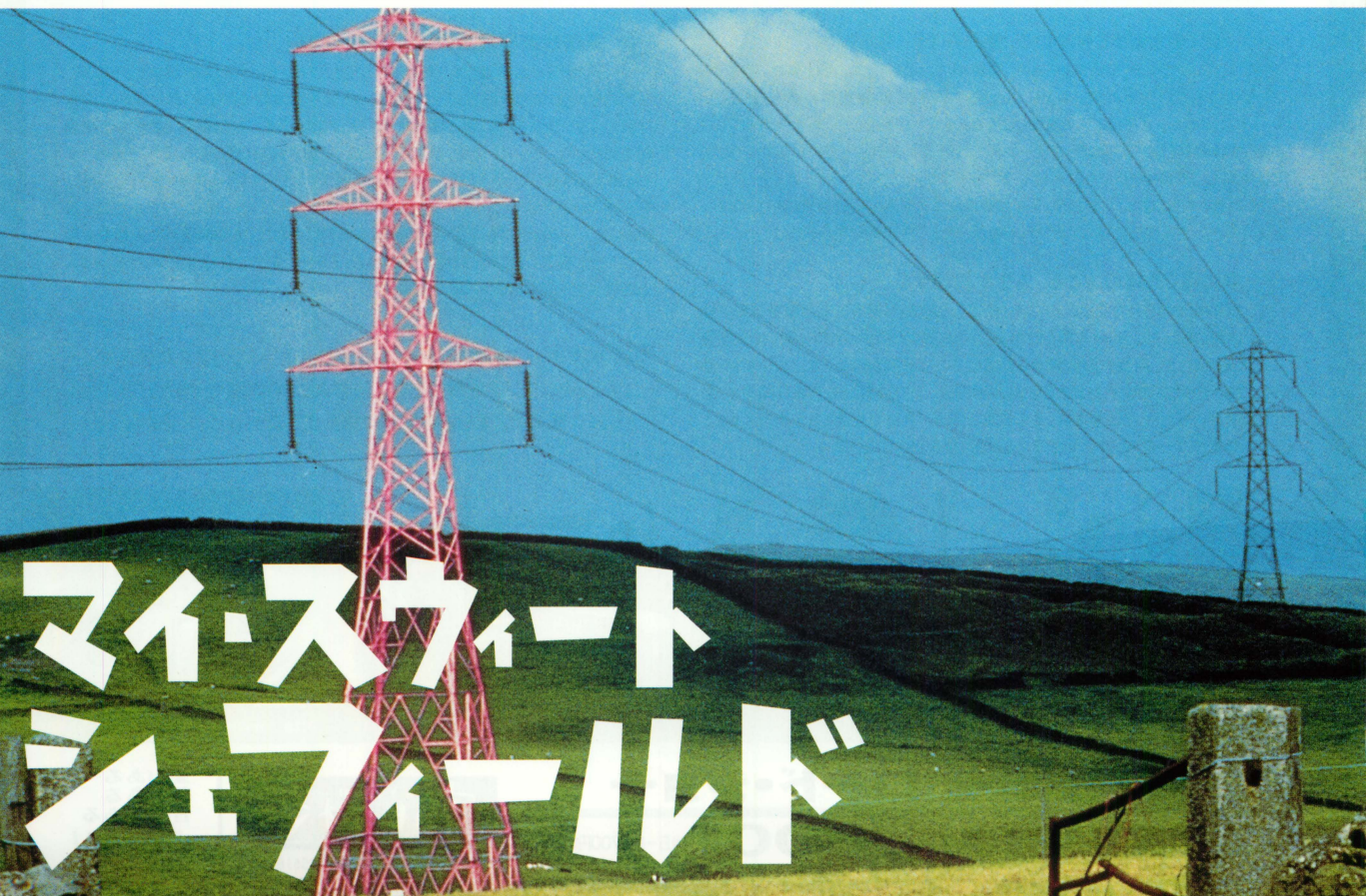
この町にある、消えることのない希望



緑の匂い、山の色。鉄の響き、風の音。誰より愛するわが町。

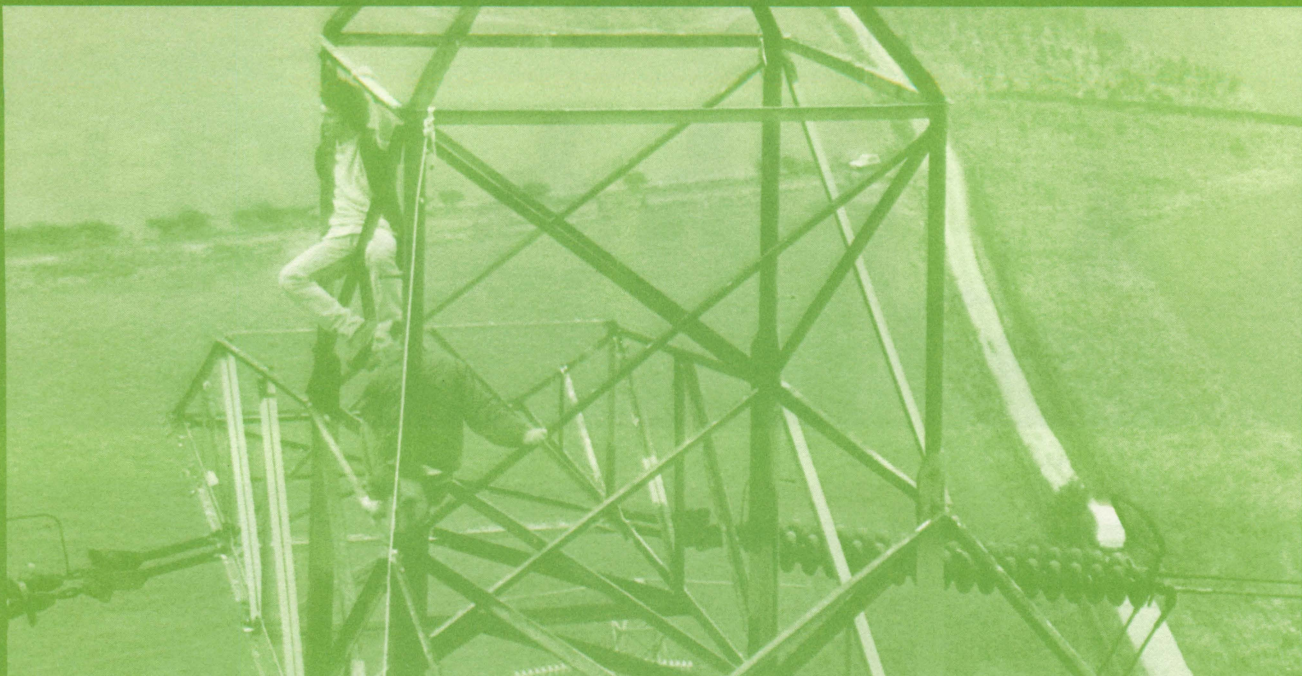


監督:サム・ミラー／脚本:サイモン・ボーフォイ(『フル・モンティ』)／出演:ビート・ボスルスウェイト(『プラス!』)、レイチェル・グリフィス(『ベスト・フレンズ・ウェディング』)、ジェームズ・ソートン  
製作:スティーブン・ガーレット／音楽:ティム・アタック／提供:日活・シネカノン／配給:シネカノン (イギリス映画／カラー／92分／ドルビーデジタル／1:1.85／原題:AMONG GIANTS／1998年)



# マイ・スウェート シェフィールド

『プラス!』『フル・モンティ』につづいて英国映画界最高のスタッフが贈る感動のドラマ。英国映画祭出品作品



# マイ・スウィート・シェフィールド

1998年モントリオール映画祭正式出品

監督:サム・ミラー / 脚本:サイモン・ボーフォイ  
 出演:ビート・ポスルスウェイト、レイチェル・グリフィス、ジェームズ・ソートン  
 提供:日活 / 配給:シネカノン  
 (イギリス/原題:AMONG GIANTS/カラー/92分/ドルビーデジタル/1.85/1998年)



英国発、全世界を笑い感動の渦に巻き込み、大ヒットを記録した『フル・モンティ』の脚本家サイモン・ボーフォイ。プラスバンドの音楽と共に心に深い感動を残したロングラン『プラス!』をはじめ、ハリウッドからもオファーが絶えない名優ビート・ポスルスウェイト。英国映画界が世界に誇る才能が手を取り合った傑作が、またひとつ登場した!



「行く者と留まる者がいる。俺たちはどっちだ？」

北イングランド、シェフィールド。失業中のレイが見つけた仕事は、誰もやりたがらない鉄塔のペンキ塗り。3カ月間で24キロの鉄塔群を塗り上げるというハードな仕事だ。息子ほど年が離れた相棒スティヴをはじめ、お金はなくても口は減らない野郎ばかりが集まったチームに、紅一点の旅人ジェリーが加わった。陽気な仲間たちがヨークシャーの大地を塗り進んでいくにつれ、レイとジェリーは互いに惹かれ合うようになる。だがスティヴはそんな二人をみて複雑な思いを隠せない。鉄塔は果たして最後まで塗り上げられるのか。そしてその先にあるものは…。



空に届く鉄塔の上から、人生が見渡せる――。

鉄鋼業で知られたシェフィールド(失業した鉄鋼労働者たちの悪戦苦闘を描いた『フル・モンティ』の舞台でもある)も失業の波にさらされ、今では文字通り「鉄冷えの町」だ。町外れの鉄塔から見渡せるのは緑豊かなヨークシャーのなだらかな大地。そして閉鎖されたままの工場や冷却塔。自然が見せる壮大な風景と、かつて人間が作った巨大な建造物。その狭間、愛すべき町で生きる人々の消えることのない希望がユーモアと溢れる生命力とともに描き出されていく。



英国映画界最高のスタッフ・キャスト!

アカデミー脚本賞にもノミネートされた『フル・モンティ』の世界的ヒット以来、もっとも旬の存在として注目を集める若手脚本家サイモン・ボーフォイ。本作は彼のオリジナル脚本による映画化第2弾。20世紀FOX社は直ちに本作の全米配給を契約した。キャストには、ひきもきらない主演作候補から、この脚本を読んですぐに出演を快諾したビート・ポスルスウェイト(『プラス!』『ユー・ジュアル・サスペクツ!』)。紅一点のレイチェル・グリフィスはオーストラリア(『ミュリエルの結婚』『ハーモニー』)をはじめ、ハリウッドでも活躍中。初監督を手掛けたのは、数々の優れた人材を生み出してきた英国TV界から登場の新鋭サム・ミラー。音楽は『ロミオとジュリエット』への曲提供でも知られるティム・アタック。

「脚本家ボーフォイはワーキング・クラスというシリアスなテーマにコメディとロマンスを織り込み、前作よりさらに深く、より切なく、生き抜く人間のたくましさを見事に描き出した」(ハリウッド・レポーター誌)



<http://www.t3.rim.or.jp/~c-quanon>

**3月27日(土)～ ロード・ショー**

**特別鑑賞券発売中! 一般1500円**(当日一般1700円の場合)

●当日大学1400円 シニア・身障者・高校生以下の方は1000円  
 ●入替制(途中からのご入場はご遠慮下さい)

「マイ・スウィート」をご覧の方にお得な特典! 同じ日に「プラス!」をご覧になると、「プラス!」の当日料金が1000円になります。



河原町三条朝日会館4F TEL (255) 6760  
<http://www2p.biglobe.ne.jp/~kt-home/asahi/>

愛がある  
 夢がある  
 音楽がある

**「プラス!」**

**3月27日～  
 ロード・ショー**